**～大学院進学という選択～**

　法学研究科前期課程では、高度専門職業人（民間企業の法務担当者、税理士、国家公務員など）をめざすエキスパートコースと、研究者をめざすアカデミックコースがあり、具体的な進路に応じたプログラムが提供されています。

　法学研究科に進学することで、法学部での法学・政治学の学びを基に、自分の関心のあるテーマについて勉学を深め、より高度な専門知識・能力を自身の武器として身に付け、専門的な職業に就くことが可能になります。

***＜３年生のみなさんへ＞***

**早期卒業 －３年次終了時での大学院への進学について**

関西学院大学法学部は、一定の条件を満たす学生に、早期卒業(３年で法学士取得)を認めています。

早期卒業は、本学大学院（法学研究科・法科大学院）への進学（そのほか、経営戦略研究科への

進学やマルチプル・ディグリー制度による他学部編入学）を前提とした特別の制度です。

法学部を早期卒業し、大学院法学研究科の前期課程に進学することで、

《学部３年＋大学院２年》の５年間で、修士号を取得することができます。

早期卒業制度の詳細は、履修心得Ｐ.3５を参照してください。

***＜入試制度＞***

**大学院法学研究科前期課程：特別入学制度〈成績型〉について**

関西学院大学法学部は、秋学期終了時に以下の成績を収めた者に、大学院法学研究科前期課程の特別入学制度入試〈成績型〉の受験資格を認めています。

※アカデミックコースには語学要件も必要

◎１次入試（９月実施）**[4年生]**

条件：春学期末までに、卒業に必要な単位に算入できる科目を１０８単位以上修得し、

その平均点が８０点以上、またはＧＰＡが２.５０以上であること。

◎２次入試（2月実施）**※早期卒業見込者も受験可**

条件：秋学期末までに卒業に必要な単位を修得し、その平均点が８０点以上、またはＧＰＡが２.５０以上

詳しくは、「入試要項」を必ず確認してください。

特別入学制度入試〈成績型〉では、口述試験の結果のみで合否を判定します。

この入試を受験して合格すれば、大学院法学研究科の前期課程に進学し、所定の課程を修了して修士号を取得することができます。

なお、前期課程の特別入学制度入試には、〈成績型〉のほかに〈語学型〉や〈資格型〉があります。

**裏面へ続く⇒**

**大学院法学研究科前期課程：一般入学試験について**

法学研究科前期課程の一般入学試験では、筆記試験および口述試験を受験します。

＜エキスパートコース＞

　〇筆記試験（原則2科目受験）

　　　　必 須：論文試験＜主として研究しようとする科目（志望する指導教員の専攻科目）＞

　　　　選 択：論文試験＜上記以外の専門科目＞　または

外国語試験＜英語・フランス語・ドイツ語より1言語を選択＞

　　※外部検定試験において基準以上のスコアを有している場合、外国語試験免除

　　〇口述試験：志望理由、研究計画、志望する専門科目の学力・・・等が問われます。

＜アカデミックコース＞

　〇筆記試験（３科目受験必須）

　　　　必 須：論文試験＜主として研究しようとする科目（志望する指導教員の専攻科目）＞

　　　　　　　 論文試験＜上記以外の専門科目＞

外国語試験＜英語・フランス語・ドイツ語より1言語を選択＞

　　〇口述試験：志望理由、研究計画、志望する専門科目の学力・・・等が問われます。

入学試験の詳細は、「入試要項」を必ず確認してください。

***＜大学院　対面・オンライン併用説明会＞***

　大学院説明会を下記の通り開催します。

法学研究科の在学生を招いて、大学院がどんなところなのか、学ぶ側の目線で、4人の在学生にお話いただきます。大学院で学ぶ魅力や大学院進学のメリットを感じていただける機会です。視野を広げ、自身の新たな可能性を見出すために是非参加してみてください。

積極的なご参加をお待ちしています。

*受付期間　　延長します。*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **日　程** | **内　容** | **事前申込必須** |
| ６月１５日(火) ～　１８日(金)昼休み12:45～13:20対面会場：A101教室 | 私が院進学を決めた理由**～法学研究科での学びのリアル～**大学院進学の魅力を学生目線でお伝えします。 | ＜申込フォーム（６/１１締切）＞申込者にアクセスＵＲＬをメール送付 |

関西学院大学 法学部・大学院法学研究科

（お問い合わせ先：0798－54－6203）